

事前アンケート  
【都道府県内の緩和ケアの質の向上】

都道府県内の緩和ケアの質の向上について	n=47	
	行っている	
	n	%
● PDCAサイクルの確保の責任者を決めている	26	55
● PDCAサイクルの確保の実務担当者を決めている	22	47
● 緩和ケア部会等で、都道府県内の緩和ケアの現状を踏まえ、問題・課題を整理している	34	72
● 都道府県内の緩和ケアの問題に基づき、都道府県内で共通目標を設定している	24	51
● 都道府県内の共通目標達成のため、各がん診療連携拠点病院等が行動計画を立案している	20	43
● 都道府県内の共通目標達成のため、各がん診療連携拠点病院等が立案した行動計画の進捗状況を、緩和ケア部会等で確認している	18	38
● 都道府県内の共通目標達成状況を、緩和ケア部会等で評価している	18	38

事前アンケート  
【都道府県内の緩和ケアの質の向上】

## 取り組み・工夫例

- 緩和ケアの実施に伴うアウトカム評価を実施し、今後集計と問題点の抽出予定（岡山）
- がん診療連携拠点病院間でピアレビューの実施（青森，長崎）
- 緩和ケア部会で府内共通の目標を設定（大阪）
- 緩和ケア部会で各施設の課題や目標・取り組み等を情報共有（多都道府県）
- 緩和ケア部会にワーキンググループを設け、県内の課題解決に向けた検討や支援を実施（宮城，秋田）
- 連携する医療機関へ看護師がアウトリーチし、緩和ケアに関する支援を実施（新潟）
- 勤務医/開業医を対象に、双方向遠隔講義による専門的緩和ケアについて系統的に受講可能な体制を構築（京大）

事前アンケート  
【都道府県内の緩和ケアの質の向上】

**主な問題点・課題**

- 医療機関によって特性の違いや緩和ケアの格差があり、全体で共通目標を設定することが難しい
- 都道府県内の施設間でのベンチマーキングが難しい
- 拠点病院の人員不足

事前アンケート  
【都道府県内の緩和ケアチーム等に関する研修】

n=49		
都道府県内の緩和ケアチームを対象とした研修等の実施について	n	%
現時点で実施予定はない	20	41
実施予定	4	8
実施している（したことがある含む）	23	47

n=26		
都道府県内の緩和ケアチームを対象とした研修の実施内容	n	%
<b>主催者</b>		
都道府県がん診療連携協議会または緩和ケア部会	8	31
都道府県がん診療連携拠点病院	14	54
有志の研究会等	1	4
その他	3	12
<b>研修対象</b>		
緩和ケアチーム等に携わる実務担当者に限定	14	54
緩和ケアに携わる医療者	12	46
<b>教育時間/ h</b>		
～2	5	19
3～6	6	23
7～10	9	35
10～	6	23

事前アンケート

## 【都道府県内の緩和ケアチーム等に関する研修】

### 研修テーマの例

- 苦痛のスクリーニングに関わる各施設の取り組みをPDCAサイクルを用いて互いに評価する（福島）
- 各チームの困りごとの解決策を検討し、今後の活動計画を立案する（長野）
- チーム間の情報交換を通して、自施設の課題を明確し、今後の活動のヒントを得る（奈良）
- コンサルテーションのスキルや専門的知識を習得し、チーム活動の充実を図る（和歌山）
- 事例検討等を通して、チーム間の繋がりを強化する（香川）

事前アンケート

## 【都道府県内の緩和ケアチーム等に関する研修】

### 困りごと

- 都道府県内に緩和ケア専従医がほぼいないため、医師の参加が少ない
- 参加者の伸び悩みがある
- 施設間の温度差がある
- 都道府県内の緩和ケアチームの現状が把握できていない